

第 71 回 ASC セミナー

日本アフリカ学会関東支部第 11 回例会

British and French Condominium Dynamic of the Anglophone Crisis in the History of Cameroon

英語圏と仏語圏があるカメルーンでは 2017 年以降、英語圏危機（Anglophone Crisis）と呼ばれる英語圏の分離独立派とカメルーン政府の衝突が続いています。その歴史的要因は、第一次世界大戦後のフランスと英国による共同統治まで遡れます。ウスマヌ氏は、植民地時代と独立後の政策を比較しながら、英語圏危機の政治的ダイナミクスを分析します。

講演者

アダマ・ウスマヌ 氏

東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター・
客員准教授
マルア大学サヘルの環境・社会・政治変動研究センター・
センター長・准教授

❖使用言語：英語

❖参加費：無料

❖参加をご希望の方は、下の QR コード、または本セミナー案内ページ

(<http://www.tufs.ac.jp/asc/events/ascseminar/221128ASCseminar71.html>) より事前にお申し込みください。定員：対面 30 名、オンライン 300 名。

申し込みメ切：2022 年 11 月 27 日（日）。定員に達ししだい締め切らせていただきます。Zoom 情報は 11 月 28 日（月）の午前中に登録メールアドレス宛てにお送りします。

❖共催：現代アフリカ地域研究センター、日本アフリカ学会関東支部



時間

2022 年 11 月 28 日（月）

日にち

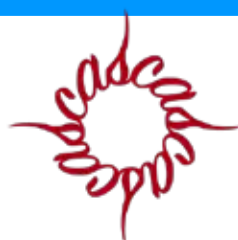
17:40 ~ 19:10（日本標準時）
／ 8:40 ~ 10:10（グリニッジ標準時）

会場

対面 | 東京外国語大学
研究講義棟 223 教室

オンライン | Zoom

©UN Photo/Eskinder Debebe



African Studies Center
Tokyo University of Foreign Studies

東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター

住所：〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 研究講義棟 401E2 号室
TEL：042-330-5540 FAX：042-330-5884 e-mail：asc@tufs.ac.jp
公式ウェブサイト：http://www.tufs.ac.jp/asc/